

[廃棄物の最終処分場(管理型)] 平成24年度

北海道工場 白老事業所

名称：1号処分場

(1)埋立てた廃棄物の各月ごとの種類及び数量 注：量は有姿量

単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
ばいじん t / 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃えがら t / 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥 t / 月	623.24	0	0	0	0	0	495.96	0	833.0	0	0	0	1,952.20	162.68
合計 t / 月	623.24	0	0	0	0	0	495.96	0	833.0	0	0	0	1,952.20	162.68

(2)擁壁等、遮水工、調整池、導水管等の損壊のおそれの点検

点検項目	点検頻度					
擁壁等	週1回の頻度で実施	3月1日	3月7日	3月15日	3月22日	3月26日
遮水工	週1回の頻度で実施	3月1日	3月7日	3月15日	3月22日	3月26日
浸出液処理設備	週1回の頻度で実施	3月1日	3月7日	3月15日	3月22日	3月26日
導水管等の凍結による損壊のおそれ	週1回の頻度で実施	3月1日	3月7日	3月15日	3月22日	3月26日
	3/15浸出水配管凍結漏れ修理依頼。3/22浸出水配管洩れ修理完了。					

(3)最終処分場の点検の結果、擁壁・遮水工等の異常が発見された際の対応の記録

・12/13 浸出水送水管リリース弁ねじ込み部より洩れ、リリース弁交換済み

(4)水質検査 自工場で、COD、SS濃度、電気伝導率を1回 / 月の頻度で測定

地下水等又は放流水を採取した場所	採取年月日	検査結果	異常時の対応の記録
排水ポンプ吐出側 (工場排水処理前)	H25.3.5	pH-7.8 COD-3 mg/l SS-12mg/l 電気伝導率-72.8ms/m	平成24年度は、異常なし

(5)残余の埋立容量の測定(1回/年以上)を行った年月日及びその結果

年月日	結果
平成24年3月31日	残り埋立容積 40617.8m3

[廃棄物の最終処分場(管理型)]

平成24年度

北海道工場 白老事業所

1 №6 処分場

(1) 埋立てた廃棄物の各月ごとの種類及び数量

注: 量は有姿量

単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
ばいじん t/月	埋立完了 維持管理中													
燃えがら t/月														
汚泥 t/月														
t/月														
合計 t/月														

(2) 擁壁等、遮水工、調整池、導水管等の損壊のおそれの点検

点検項目	点検頻度	
擁壁等	月1回の頻度で実施	3月5日
遮水工	月1回の頻度で実施	3月5日
浸出液処理設備	月1回の頻度で実施	3月5日
導水管等の凍結による損壊のおそれ	月1回の頻度で実施	3月5日

(3) 最終処分場の点検の結果、擁壁・遮水工等の異常が発見された際の対応の記録

・平成24年度は、異常なし。

(4) 水質検査 自工場で、COD、SS濃度、電気伝導率を1回/月の頻度で測定

地下水等又は放流水を採取した場所	採取年月日	検査結果	異常時の対応の記録
排水ポンプ吐出側 (工場排水処理前)	H25.3.5	pH-6.1 COD-87mg/l SS-12mg/l 電気伝導率-68.0ms/m	平成24年度は、異常なし

(5) 最終処分場への産業廃棄物の搬入及び埋立処分中止その他生活環境の保全上必要な措置を講じた場合の措置の内容

年月日	結果
平成11年9月22日	埋立終了届け提出

[廃棄物の最終処分場(管理型)] 平成24年度

北海道工場 白老事業所

名称; No.7処分場

(1)埋立てた廃棄物の各月ごとの種類及び数量

注;量は有姿量

単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
ばいじん t / 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃えがら t / 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥 t / 月	0	0	0	0	0	0	0	0	135.72	0	0	0	135.72	11
t / 月														
合計 t / 月	0	0	0	0	0	0	0	0	135.72	0	0	0	135.72	0

(2)擁壁等、遮水工、調整池、導水管等の損壊のおそれの点検

点検項目	点検頻度	
擁壁等	月1回の頻度で実施	3月5日
遮水工	月1回の頻度で実施	3月5日
浸出液処理設備	月1回の頻度で実施	3月5日
導水管等の凍結による損壊のおそれ	月1回の頻度で実施	3月5日

(3)最終処分場の点検の結果、擁壁・遮水工等の異常が発見された際の対応の記録

・平成24年度は、異常なし。

(4)水質検査 自工場で、COD、SS濃度、電気伝導率を1回 / 月の頻度で測定

地下水等又は放流水を採取した場所	採取年月日	検査結果	異常時の対応の記録
排水ポンプ吐出側 (工場排水処理前)	H25.3.5	pH-7.0 COD-3mg/ℓ SS-4mg/ℓ 電気伝導率-29.8ms/m	平成24年度は、異常なし

(5)残余の埋立容量の測定(1回/年以上)を行った年月日及びその結果

年月日	結果
平成24年3月31日	残り埋立容積 932.16m3

[廃棄物の最終処分場(安定型)] 平成24年度

北海道工場 白老事業所

名称; No.8処分場

(1)埋立てた廃棄物の各月ごとの種類及び数量 注;量は有姿量

単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
陶磁器くず	t/月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき類	t/月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	t/月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	t/月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	t/月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2)擁壁等、遮水工、調整池、導水管等の損壊のおそれの点検

点検項目	点検頻度
擁壁等	月1回の頻度で実施 3月5日

(3)最終処分場の点検の結果、擁壁等の異常が発見された際の対応の記録

・平成24年度は、異常なし。

(4)残余の埋立容量の測定(1回/年以上)を行った年月日及びその結果

年月日	結果
平成24年3月31日	残り埋立容積 12,228.273m3

(5)水質検査 自工場で、COD、電気伝導率を1回/月の頻度で測定

地下水等を採取した場所	採取年月日	検査結果	異常時の対応の記録(BOD又はCOD含む)
浸透水サンプリング口	H25.3.5	pH-6.6 COD-9mg/l 電気伝導率-68.0ms/m	平成24年度は、異常なし

(6)最終処分場への産業廃棄物の搬入及び埋立処分中止その他生活環境の保全上必要な措置を講じた場合の措置の内容

濃度計量証明書

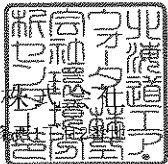
環濃第水-1206120号
平成24年06月28日発行

日本製紙株式会社
北海道工場 白老事業所 殿

平成24年06月06日 (09:40) 付 採取 の試料についての計量結果を、下記の通り証明いたします。

北海道エア・ウォーター株式会社

〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西5丁目1番1号



試料名
総合排水

計量証明事業所 北海道知事登録 第603号

〒003-0805 北海道札幌市白石区菊水5条2丁目3-17

TEL 011-823-0252

環境計量士(濃度関係) 多羽出 謙

登録番号 第4842号



記

計 量 項 目	計 量 単位	計 量 結 果	計 量 方 法
水素イオン濃度(pH)	—	7.1(22.1℃)	水素イオン濃度(pH) : JIS K0102 12.1 ガラス電極法
電気伝導率	mS/m	42	電気伝導率 : JIS K0102 13 電気伝導度計による(25℃)
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	79	生物化学的酸素要求量(BOD) : JIS K0102 21, 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量(CODMn)	mg/L	80	化学的酸素要求量(CODMn) : JIS K0102 17. 100℃における 過マンガン酸カリウム消費量
浮遊物質(SS)	mg/L	20	浮遊物質(SS) : S46環告59付表8 ろ過乾燥重量法
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.7	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 : S49環告64付表4 抽出分離重量法
フェノール類含有量	mg/L	0.5未満	フェノール類含有量 : JIS K0102 28.1 吸光光度法
銅含有量	mg/L	0.1未満	銅含有量 : JIS K0102 52.4
亜鉛含有量	mg/L	0.1未満	亜鉛含有量 : JIS K0102 53.3
溶解性鉄含有量	mg/L	0.1	溶解性鉄含有量 : JIS K0102 57.4
溶解性マンガン含有量	mg/L	0.1未満	溶解性マンガン含有量 : JIS K0102 56.4
クロム含有量	mg/L	0.05未満	クロム含有量 : JIS K0102 65.1.4 ICP発光分光分析法
窒素含有量	mg/L	1.3	窒素含有量 : JIS K0102 45.2 紫外吸光光度法
備 考			
「～未満」とは、その数値が定量下限値であることを示します。			
「電気伝導率」は計量法第107条の計量対象外項目です。			

記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果
燐含有量	mg/L	0.1
大腸菌群数	個/mL	68
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.005未満
シアン化合物	mg/L	0.1未満
有機燐化合物	mg/L	0.1未満
鉛及びその化合物	mg/L	0.02未満
六価クロム化合物	mg/L	0.05未満
砒素及びその化合物	mg/L	0.01未満
水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	mg/L	0.0005未満
アルキル水銀化合物	mg/L	0.0005未満
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	0.0005未満
セレン及びその化合物	mg/L	0.01未満
トリクロロエチレン	mg/L	0.03未満
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01未満
四塩化炭素	mg/L	0.002未満
ジクロロメタン	mg/L	0.02未満
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004未満
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.3未満
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006未満
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.02未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04未満

計 量 方 法
燐含有量： JIS K0102 46.3 吸光光度法 大腸菌群数： S37厚生建設省令1号 定型的集落数平均値法 カドミウム及びその化合物： JIS K0102 55.3 ICP発光分光分析法 シアン化合物： JIS K0102 38.2 吸光光度法 有機燐化合物： 昭和49環告64付表1 ガスクロマトグラフ-FPD法 鉛及びその化合物： JIS K0102 54.3 六価クロム化合物： JIS K0102 65.2.4 ICP発光分光分析法 砒素及びその化合物： JIS K0102 61.3 水素化合物発生ICP発光分光分析法 水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物： 昭和46年環告59付表1 還元気化原子吸光法 アルキル水銀化合物： 昭和46年環告59付表2 ポリ塩化ビフェニル(PCB)： 昭和46年環告59付表3 ガスクロマトグラフ-ECD法 セレン及びその化合物： JIS K0102 67.3 水素化合物発生 ICP発光分光分析法 トリクロロエチレン： テトラクロロエチレン： 四塩化炭素： ジクロロメタン： 1,2-ジクロロエタン： 1,1,1-トリクロロエタン： 1,1,2-トリクロロエタン： 1,1-ジクロロエチレン： シス-1,2-ジクロロエチレン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法

備 考

「～未満」とは、その数値が定量下限値であることを示します。

「大腸菌群数」は計量法第107条の計量対象外項目です。

記

[illegible]

計 量 方 法	
1. 3-ジクロロプロペン：	
ベンゼン：	
JIS K0125	5. 2
ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ	
質量分析法	
チウラム：	
昭和46年環告59付表4	
高速液体クロマトグラフ法	
シマジン：	
チオベンカルブ：	
昭和46年環告59付表5	
固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	
ふっ素及びその化合物：	
JIS K0102	34. 1
吸光光度法	
ほう素及びその化合物：	
JIS K0102	47. 3
ICP発光分光分析法	
アンモニア、アンモニウム化合物：	
JIS K0102	42. 2
インドフェノール青吸光光度法	
亜硝酸化合物：	
JIS K0102	43. 1. 2
硝酸化合物：	
JIS K0102	43. 2. 5
イオンクロマトグラフ法	

備考

「～未満」とは、その数値が定量下限値であることを示します。

※アンモニア、アンモニウム化合物×0.4+亜硝酸化合物+硝酸化合物として求めています。
(定量下限値未満の数値は、定量下限値の1/2の数値を用いて計算しています。)

濃度計量証明書

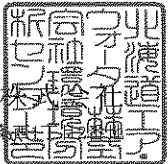
環濃第水-1206125号
平成24年06月28日発行

日本製紙株式会社
北海道工場 白老事業所 殿

平成24年06月06日 (15:50) 付 採取 の試料についての計量結果を、下記の通り証明いたします。

北海道エア・ウォーター株式会社

〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西4丁目1番1号



試料名
1号処分場 浸出水

計量証明事業所 北海道知事登録 第603号
〒003-0805 北海道札幌市白石区菊水5条2丁目3-17
TEL 011-823-0252

環境計量士 (濃度関係) 多羽田



登録番号 第4842号

記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果	計 量 方 法
水素イオン濃度 (pH)	—	6.5 (21.3℃)	水素イオン濃度 (pH) : JIS K0102 12.1 ガラス電極法
電気伝導率	mS/m	120	電気伝導率 : JIS K0102 13 電気伝導度計による (25℃)
化学的酸素要求量 (CODMn)	mg/L	4	化学的酸素要求量 (CODMn) : JIS K0102 17. 100℃における 過マンガン酸カリウム消費量
浮遊物質 (SS)	mg/L	13	浮遊物質 (SS) : S46環告59付表8 ろ過乾燥重量法
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.5未満	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 : S49環告64付表4 抽出分離重量法
フェノール類含有量	mg/L	0.5未満	フェノール類含有量 : JIS K0102 28.1 吸光光度法
銅含有量	mg/L	0.1未満	銅含有量 : JIS K0102 52.4
亜鉛含有量	mg/L	0.1未満	亜鉛含有量 : JIS K0102 53.3
溶解性鉄含有量	mg/L	0.1未満	溶解性鉄含有量 : JIS K0102 57.4
溶解性マンガン含有量	mg/L	0.9	溶解性マンガン含有量 : JIS K0102 56.4
クロム含有量	mg/L	0.05未満	クロム含有量 : JIS K0102 65.1.4 ICP発光分光分析法
窒素含有量	mg/L	1.1	窒素含有量 : JIS K0102 45.2 紫外吸光光度法

備 考

「～未満」とは、その数値が定量下限値であることを示します。

「電気伝導率」は計量法第107条の計量対象外項目です。

記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果
磷含有量	mg/L	0.1未満
大腸菌群数	個/mL	3
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.005未満
シアン化合物	mg/L	0.1未満
有機磷化合物	mg/L	0.1未満
鉛及びその化合物	mg/L	0.02未満
六価クロム化合物	mg/L	0.05未満
砒素及びその化合物	mg/L	0.01未満
水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	mg/L	0.0005未満
アルキル水銀化合物	mg/L	0.0005未満
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	0.0005未満
セレン及びその化合物	mg/L	0.01未満
トリクロロエチレン	mg/L	0.03未満
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01未満
四塩化炭素	mg/L	0.002未満
ジクロロメタン	mg/L	0.02未満
1.2-ジクロロエタン	mg/L	0.004未満
1.1.1-トリクロロエタン	mg/L	0.3未満
1.1.2-トリクロロエタン	mg/L	0.006未満
1.1-ジクロロエチレン	mg/L	0.02未満
シス-1.2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04未満

計 量 方 法
磷含有量： JIS K0102 46.3 吸光度法 大腸菌群数： S37厚生建設省令1号 定型的集落数平均値法 カドミウム及びその化合物： JIS K0102 55.3 ICP発光分光分析法 シアン化合物： JIS K0102 38.2 吸光度法 有機磷化合物： 昭和49環告64付表1 ガスクロマトグラフ-FPD法 鉛及びその化合物： JIS K0102 54.3 六価クロム化合物： JIS K0102 65.2.4 ICP発光分光分析法 砒素及びその化合物： JIS K0102 61.3 水素化合物発生ICP発光分光分析法 水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物： 昭和46年環告59付表1 還元気化原子吸光法 アルキル水銀化合物： 昭和46年環告59付表2 ポリ塩化ビフェニル(PCB)： 昭和46年環告59付表3 ガスクロマトグラフ-ECD法 セレン及びその化合物： JIS K0102 67.3 水素化合物発生 ICP発光分光分析法 トリクロロエチレン： テトラクロロエチレン： 四塩化炭素： ジクロロメタン： 1.2-ジクロロエタン： 1.1.1-トリクロロエタン： 1.1.2-トリクロロエタン： 1.1-ジクロロエチレン： シス-1.2-ジクロロエチレン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法

備 考

「～未満」とは、その数値が定量下限値であることを示します。

「大腸菌群数」は計量法第107条の計量対象外項目です。

記

[illegible]

計 量 方 法	
1. 3-ジクロロプロペン：	
ベンゼン：	
JIS K0125 5.2	
ヘットスペース・ガスクロマトグラフ	
質量分析法	
チウラム：	
昭和46年環告59付表4	
高速液体クロマトグラフ法	
シマジン：	
チオベンカルブ：	
昭和46年環告59付表5	
固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	
ふっ素及びその化合物：	
JIS K0102 34.1	
吸光光度法	
ほう素及びその化合物：	
JIS K0102 47.3	
ICP発光分光分析法	
アンモニア、アンモニウム化合物：	
JIS K0102 42.2	
インドフェノール青吸光光度法	
亜硝酸化合物：	
JIS K0102 43.1.2	
硝酸化合物：	
JIS K0102 43.2.5	
イオンクロマトグラフ法	

備考

「～未満」とは、その数値が定量下限値であることを示します。

※アンモニア、アンモニウム化合物×0.4+亜硝酸化合物+硝酸化合物として求めています。
(定量下限値未満の数値は、定量下限値の1/2の数値を用いて計算しています。)

濃度計量証明書

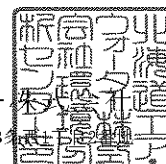
環濃第水-1301087号
平成25年01月28日発行

日本製紙株式会社 北海道工場 白老事業所 殿

平成25年01月10日 (14:20) 付 採取 の試料についての計量結果を、下記の通り証明いたします。

北海道エア・ウォーター株式会社

〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条東1丁目1-1



試料名

No. 6処分場 浸出水

計量証明事業所 北海道知事登録 第603号

〒003-0805 北海道札幌市白石区菊水5条2丁目3-17

TEL 011-823-0252

環境計量士（濃度関係） 多羽田 謙

登録番号 第4842号



記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果
水素イオン濃度 (pH)	—	5.9 (17.8℃)
電気伝導率	mS/m	97
浮遊物質質量 (SS)	mg/L	49
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.5未満
フェノール類含有量	mg/L	0.5未満
銅含有量	mg/L	0.1未満
亜鉛含有量	mg/L	0.1未満
溶解性鉄含有量	mg/L	33
溶解性マンガン含有量	mg/L	2.7
クロム含有量	mg/L	0.05未満
窒素含有量	mg/L	2.9

計 量 方 法
水素イオン濃度 (pH) : JIS K0102 12.1 ガラス電極法 電気伝導率 : JIS K0102 13 電気伝導度計による (25℃) 浮遊物質質量 (SS) : S46環告59付表9 ろ過乾燥重量法 ノルマルヘキサン抽出物質含有量 : S49環告64付表4 抽出分離重量法 フェノール類含有量 : JIS K0102 28.1 吸光光度法 銅含有量 : JIS K0102 52.4 亜鉛含有量 : JIS K0102 53.3 溶解性鉄含有量 : JIS K0102 57.4 溶解性マンガン含有量 : JIS K0102 56.4 クロム含有量 : JIS K0102 65.1.4 ICP発光分光分析法 窒素含有量 : JIS K0102 45.2 紫外吸光光度法

備 考

「～未満」とは、その数値が定量下限値であることを示します。

「電気伝導率」は計量法第107条の計量対象外項目です。

記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果
燐含有量	mg/L	0.1未満
大腸菌群数	個/mL	検出されず
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.005未満
シアン化合物	mg/L	0.1未満
有機燐化合物	mg/L	0.1未満
鉛及びその化合物	mg/L	0.02未満
六価クロム化合物	mg/L	0.05未満
砒素及びその化合物	mg/L	0.01未満
水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	mg/L	0.0005未満
アルキル水銀化合物	mg/L	0.0005未満
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	0.0005未満
セレン及びその化合物	mg/L	0.01未満
トリクロロエチレン	mg/L	0.03未満
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01未満
四塩化炭素	mg/L	0.002未満
ジクロロメタン	mg/L	0.02未満
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004未満
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.3未満
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006未満
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.02未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04未満

計 量 方 法
燐含有量： JIS K0102 46.3 吸光光度法 大腸菌群数： S37厚生建設省令1号 定型的集落数平均値法 カドミウム及びその化合物： JIS K0102 55.3 ICP発光分光分析法 シアン化合物： JIS K0102 38.2 吸光光度法 有機燐化合物： 昭和49環告64付表1 ガスクロマトグラフ-FPD法 鉛及びその化合物： JIS K0102 54.3 六価クロム化合物： JIS K0102 65.2.4 ICP発光分光分析法 砒素及びその化合物： JIS K0102 61.3 水素化物発生ICP発光分光分析法 水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物： 昭和46年環告59付表1 還元気化原子吸光法 アルキル水銀化合物： 昭和46年環告59付表2 ポリ塩化ビフェニル(PCB)： 昭和46年環告59付表3 ガスクロマトグラフ-ECD法 セレン及びその化合物： JIS K0102 67.3 水素化合物発生 ICP発光分光分析法 トリクロロエチレン： テトラクロロエチレン： 四塩化炭素： ジクロロメタン： 1,2-ジクロロエタン： 1,1,1-トリクロロエタン： 1,1,2-トリクロロエタン： 1,1-ジクロロエチレン： シス-1,2-ジクロロエチレン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法

備 考

「～未満」とは、その数値が定量下限値であることを示します。
「大腸菌群数」は計量法第107条の計量対象外項目です。

111

[illegible]

計 量 方 法

1. 3-ジクロロプロペン：
ベンゼン：
JIS K0125 5.2
ヘットスペース・ガスクロマトグラフ
質量分析法
チウラム：
昭和46年環告59付表4
高速液体クロマトグラフ
シマジン：
チオベンカルブ：
昭和46年環告59付表5
固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
ふっ素及びその化合物：
JIS K0102 34.1
吸光光度法
ほう素及びその化合物：
JIS K0102 47.3
ICP発光分光分析法
アンモニア、アンモニウム化合物：
JIS K0102 42.2
インドフェノール青吸光光度法
亜硝酸化合物：
JIS K0102 43.1.2
硝酸化合物：
JIS K0102 43.2.5
イオンクロマトグラフ法

備考

「～未満」とは、その数値が定量下限値であることを示します。

※アンモニア、アンモニウム化合物×0.4+亜硝酸化合物+硝酸化合物として求めています。
(定量下限値未満の数値は、定量下限値の1/2の数値を用いて計算しています。)

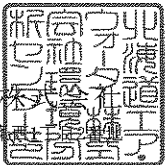
濃度計量証明書

環濃第水-1206127号
平成24年06月28日発行

日本製紙株式会社
北海道工場 白老事業所 殿

平成24年06月06日 (14:55) 付 採取 の試料についての計量結果を、下記の通り証明いたします。

北海道エア・ウォーター株式会社
〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西4丁目1番1号



試料名
No. 7処分場 浸出水

計量証明事業所 北海道知事登録 第603号
〒003-0805 北海道札幌市白石区菊水5条2丁目3-17
TEL 011-823-0252

環境計量士（濃度関係） 多羽田 謙



登録番号 第4842号

記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果
水素イオン濃度(pH)	—	6.9(21.0℃)
電気伝導率	mS/m	60
化学的酸素要求量(CODMn)	mg/L	3.5
浮遊物質質量(SS)	mg/L	11
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.5未満
フェノール類含有量	mg/L	0.5未満
銅含有量	mg/L	0.1未満
亜鉛含有量	mg/L	0.1未満
溶解性鉄含有量	mg/L	0.1未満
溶解性マンガン含有量	mg/L	0.3
クロム含有量	mg/L	0.05未満
窒素含有量	mg/L	1.7

備 考

「～未満」とは、その数値が定量下限値であることを示します。
「電気伝導率」は計量法第107条の計量対象外項目です。

計 量 方 法
水素イオン濃度(pH) : JIS K0102 12.1 ガラス電極法 電気伝導率 : JIS K0102 13 電気伝導度計による(25℃) 化学的酸素要求量(CODMn) : JIS K0102 17. 100℃における 過マンガン酸カリウム消費量 浮遊物質質量(SS) : S46環告59付表8 ろ過乾燥重量法 ノルマルヘキサン抽出物質含有量 : S49環告64付表4 抽出分離重量法 フェノール類含有量 : JIS K0102 28.1 吸光光度法 銅含有量 : JIS K0102 52.4 亜鉛含有量 : JIS K0102 53.3 溶解性鉄含有量 : JIS K0102 57.4 溶解性マンガン含有量 : JIS K0102 56.4 クロム含有量 : JIS K0102 65.1.4 ICP発光分光分析法 窒素含有量 : JIS K0102 45.2 紫外吸光光度法

記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果
磷含有量	mg/L	0.2
大腸菌群数	個/mL	検出されず
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.005未満
シアン化合物	mg/L	0.1未満
有機磷化合物	mg/L	0.1未満
鉛及びその化合物	mg/L	0.02未満
六価クロム化合物	mg/L	0.05未満
砒素及びその化合物	mg/L	0.01未満
水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	mg/L	0.0005未満
アルキル水銀化合物	mg/L	0.0005未満
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	0.0005未満
セレン及びその化合物	mg/L	0.01未満
トリクロロエチレン	mg/L	0.03未満
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01未満
四塩化炭素	mg/L	0.002未満
ジクロロメタン	mg/L	0.02未満
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004未満
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.3未満
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006未満
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.02未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04未満

計 量 方 法
磷含有量： JIS K0102 46.3 吸光光度法 大腸菌群数： S37厚生建設省令1号 定型的集落数平均値法 カドミウム及びその化合物： JIS K0102 55.3 ICP発光分光分析法 シアン化合物： JIS K0102 38.2 吸光光度法 有機磷化合物： 昭和49環告64付表1 ガスクロマトグラフ-FPD法 鉛及びその化合物： JIS K0102 54.3 六価クロム化合物： JIS K0102 65.2.4 ICP発光分光分析法 砒素及びその化合物： JIS K0102 61.3 水素化合物発生ICP発光分光分析法 水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物： 昭和46年環告59付表1 還元気化原子吸光法 アルキル水銀化合物： 昭和46年環告59付表2 ポリ塩化ビフェニル(PCB)： 昭和46年環告59付表3 ガスクロマトグラフ-ECD法 セレン及びその化合物： JIS K0102 67.3 水素化合物発生 ICP発光分光分析法 トリクロロエチレン： テトラクロロエチレン： 四塩化炭素： ジクロロメタン： 1,2-ジクロロエタン： 1,1,1-トリクロロエタン： 1,1,2-トリクロロエタン： 1,1-ジクロロエチレン： シス-1,2-ジクロロエチレン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法

備 考

「～未満」とは、その数値が定量下限値であることを示します。
「大腸菌群数」は計量法第107条の計量対象外項目です。

Figure 1

[illegible]

計 量 方 法	
1. 3-ジクロロプロペン：	
ベンゼン：	
JIS K0125	5. 2
ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ	
質量分析法	
チウラム：	
昭和46年環告59付表4	
高速液体クロマトグラフ法	
シマジン：	
チオベンカルブ：	
昭和46年環告59付表5	
固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	
ふっ素及びその化合物：	
JIS K0102	34. 1
吸光光度法	
ほう素及びその化合物：	
JIS K0102	47. 3
ICP発光分光分析法	
アンモニア、アンモニウム化合物：	
JIS K0102	42. 2
インドフェノール青吸光光度法	
亜硝酸化合物：	
JIS K0102	43. 1. 2
硝酸化合物：	
JIS K0102	43. 2. 5
イオンクロマトグラフ法	

備考

「～未満」とは、その数値が定量下限値であることを示します。

※アンモニア、アンモニウム化合物×0.4+亜硝酸化合物+硝酸化合物として求めています。
(定量下限値未満の数値は、定量下限値の1/2の数値を用いて計算しています。)

濃度計量証明書

環濃第 水-1206128 号
平成24年06月28日 発行

日本製紙株式会社
北海道工場 白老事業所 殿

平成24年06月06日 (14:30) 付 採取 の試料についての計量結果を、下記の通り証明いたします。

北海道エア・ウォーター株式会社

〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目1番1号

計量証明事業所 北海道知事登録 第003号

〒003-0805 北海道札幌市白石区菊水5条2丁目3-17

TEL 011-823-0252

環境計量士 (濃度関係) 多羽 田

登録番号 第 4842 号

試料名
No. 8処分場 浸透水

記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果
アルキル水銀	mg/L	0.0005未満
総水銀	mg/L	0.0002未満
カドミウム	mg/L	0.001未満
鉛	mg/L	0.001
六価クロム	mg/L	0.005未満
砒素	mg/L	0.001未満
全シアン	mg/L	0.1未満
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	0.0005未満
トリクロロエチレン	mg/L	0.003未満
テトラクロロエチレン	mg/L	0.001未満
ジクロロメタン	mg/L	0.002未満
四塩化炭素	mg/L	0.0005未満
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.001未満

計 量 方 法
アルキル水銀： 昭和46年環告59付表2 ガスクロマトグラフ-ECD法 総水銀： 昭和46年環告59付表1 還元気化原子吸光法 カドミウム： JIS K0102 55.2 電気加熱原子吸光法 鉛： JIS K0102 54.2 電気加熱原子吸光法 六価クロム： JIS K0102 65.2.4 ICP発光分光分析法 砒素： JIS K0102 61.3 水素化物発生ICP発光分光分析法 全シアン： JIS K0102 38.2 吸光度法 ポリ塩化ビフェニル (PCB)： 昭和46年環告59付表3 ガスクロマトグラフ-ECD法 トリクロロエチレン： テトラクロロエチレン： ジクロロメタン： 四塩化炭素： 1,2-ジクロロエタン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法

備 考

「～未満」とはその数値が定量下限値であることを示します。

天候：曇り 気温：15℃ 水温：13℃

記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.002未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.004未満
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.1未満
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.001未満
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.001未満
チウラム	mg/L	0.0006未満
シマジン	mg/L	0.0005未満
チオベンカルブ	mg/L	0.002未満
ベンゼン	mg/L	0.001未満
セレン	mg/L	0.001未満
		以 下 余 白

計 量 方 法
1,1-ジクロロエチレン： シス-1,2-ジクロロエチレン： 1,1,1-トリクロロエタン： 1,1,2-トリクロロエタン： 1,3-ジクロロプロペン： JIS K0125 5.2 ヘットスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法 チウラム： 昭和46年環告59付表4 高速液体クロマトグラフ法 シマジン： チオベンカルブ： 昭和46年環告59付表5 固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法 ベンゼン： JIS K0125 5.2 ヘットスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法 セレン： JIS K0102 67.3 水素化合物発生ICP発光分光分析法

備 考

「～未満」とはその数値が定量下限値であることを示します。

濃度計量証明書

環濃第 水-1206121 号
平成24年06月28日 発行

日本製紙株式会社
北海道工場 白老事業所 殿

平成24年06月06日 (14:15) 付 採取 の試料についての計量結果を、下記の通り証明いたします。

北海道エア・ウォーター株式会社

〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目

計量証明事業所 北海道知事登録 第668号

〒003-0805 北海道札幌市白石区菊水5条2丁目3-17

TEL 011-823-0252

環境計量士（濃度関係） 多羽田 謙

登録番号 第 4842 号

試料名
No. 1 観測井

記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果	計 量 方 法
アルキル水銀	mg/L	0.0005未満	アルキル水銀： 昭和46年環告59付表2 ガスクロマトグラフ-ECD法 総水銀： 昭和46年環告59付表1 還元気化原子吸光法 カドミウム： JIS K0102 55.2 電気加熱原子吸光法 鉛： JIS K0102 54.2 電気加熱原子吸光法 六価クロム： JIS K0102 65.2.4 ICP発光分光分析法 砒素： JIS K0102 61.3 水素化物発生ICP発光分光分析法 全シアン： JIS K0102 38.2 吸光度法 ポリ塩化ビフェニル（PCB）： 昭和46年環告59付表3 ガスクロマトグラフ-ECD法 トリクロロエチレン： テトラクロロエチレン： ジクロロメタン： 四塩化炭素： 1,2-ジクロロエタン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法
総水銀	mg/L	0.0002未満	
カドミウム	mg/L	0.001未満	
鉛	mg/L	0.001未満	
六価クロム	mg/L	0.005未満	
砒素	mg/L	0.001未満	
全シアン	mg/L	0.1未満	
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	0.0005未満	
トリクロロエチレン	mg/L	0.003未満	
テトラクロロエチレン	mg/L	0.001未満	
ジクロロメタン	mg/L	0.002未満	
四塩化炭素	mg/L	0.0005未満	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.001未満	
備 考			
「～未満」とはその数値が定量下限値であることを示します。			
天候：曇り 気温：15℃ 水温：10℃			

記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.002未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.004未満
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.1未満
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.001未満
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.001未満
チウラム	mg/L	0.0006未満
シマジン	mg/L	0.0005未満
チオベンカルブ	mg/L	0.002未満
ベンゼン	mg/L	0.001未満
セレン	mg/L	0.001未満
		以 下 余 白

計 量 方 法
1,1-ジクロロエチレン： シス-1,2-ジクロロエチレン： 1,1,1-トリクロロエタン： 1,1,2-トリクロロエタン： 1,3-ジクロロプロペン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法 チウラム： 昭和46年環告59付表4 高速液体クロマトグラフ法 シマジン： チオベンカルブ： 昭和46年環告59付表5 固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法 ベンゼン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法 セレン： JIS K0102 67.3 水素化合物発生ICP発光分光分析法

備 考

「～未満」とはその数値が定量下限値であることを示します。

濃度計量証明書

環濃第 水-1206122 号
平成24年06月28日 発行

日本製紙株式会社
北海道工場 白老事業所 殿

平成24年06月06日 (13:15) 付 採取 の試料についての計量結果を、下記の通り証明いたします。

北海道エア・ウォーター株式会社
〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西4丁目1番地



計量証明事業所 北海道知事登録
〒003-0805 北海道札幌市白石区菊水5条2丁目3-17

試料名
No. 2 観測井

TEL 011-823-0252

環境計量士 (濃度関係) 多羽 田



登録番号 第 4842 号

記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果
アルキル水銀	mg/L	0.0005未満
総水銀	mg/L	0.0002未満
カドミウム	mg/L	0.001未満
鉛	mg/L	0.001未満
六価クロム	mg/L	0.005未満
砒素	mg/L	0.002
全シアン	mg/L	0.1未満
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/L	0.0005未満
トリクロロエチレン	mg/L	0.003未満
テトラクロロエチレン	mg/L	0.001未満
ジクロロメタン	mg/L	0.002未満
四塩化炭素	mg/L	0.0005未満
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.001未満

計 量 方 法
アルキル水銀： 昭和46年環告59付表2 ガスクロマトグラフ-ECD法 総水銀： 昭和46年環告59付表1 還元気化原子吸光法 カドミウム： JIS K0102 55.2 電気加熱原子吸光法 鉛： JIS K0102 54.2 電気加熱原子吸光法 六価クロム： JIS K0102 65.2.4 ICP発光分光分析法 砒素： JIS K0102 61.3 水素化物発生ICP発光分光分析法 全シアン： JIS K0102 38.2 吸光度法 ポリ塩化ビフェニル (PCB)： 昭和46年環告59付表3 ガスクロマトグラフ-ECD法 トリクロロエチレン： テトラクロロエチレン： ジクロロメタン： 四塩化炭素： 1,2-ジクロロエタン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法

備 考

「～未満」とはその数値が定量下限値であることを示します。

天候：曇り 気温：15℃ 水温：10℃

記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.002未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.004未満
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.1未満
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.001未満
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.001未満
チウラム	mg/L	0.0006未満
シマジン	mg/L	0.0005未満
チオベンカルブ	mg/L	0.002未満
ベンゼン	mg/L	0.001未満
セレン	mg/L	0.001未満
		以 下 余 白

計 量 方 法
1,1-ジクロロエチレン： シス-1,2-ジクロロエチレン： 1,1,1-トリクロロエタン： 1,1,2-トリクロロエタン： 1,3-ジクロロプロペン： JIS K0125 5.2 ヘットスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法 チウラム： 昭和46年環告59付表4 高速液体クロマトグラフ法 シマジン： チオベンカルブ： 昭和46年環告59付表5 固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法 ベンゼン： JIS K0125 5.2 ヘットスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法 セレン： JIS K0102 67.3 水素化合物発生ICP発光分光分析法

備 考

「～未満」とはその数値が定量下限値であることを示します。

濃度計量証明書

環濃第 水-1206123 号
平成24年06月28日 発行

日本製紙株式会社
北海道工場 白老事業所 殿

平成24年06月06日 (13:40) 付 採取 の試料についての計量結果を、下記の通り証明いたします。

北海道エア・ウォーター株式会社
〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目1番地



試料名
No.3 観測井

計量証明事業所 北海道知事登録 第6085号
〒003-0805 北海道札幌市白石区菊水5条2丁目3-17

TEL 011-823-0252

環境計量士 (濃度関係) 多羽田 謙



登録番号 第 4842 号

記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果
アルキル水銀	mg/L	0.0005未満
総水銀	mg/L	0.0002未満
カドミウム	mg/L	0.001未満
鉛	mg/L	0.001
六価クロム	mg/L	0.005未満
砒素	mg/L	0.002
全シアン	mg/L	0.1未満
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	0.0005未満
トリクロロエチレン	mg/L	0.003未満
テトラクロロエチレン	mg/L	0.001未満
ジクロロメタン	mg/L	0.002未満
四塩化炭素	mg/L	0.0005未満
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.001未満

計 量 方 法
アルキル水銀： 昭和46年環告59付表2 ガスクロマトグラフ-ECD法 総水銀： 昭和46年環告59付表1 還元気化原子吸光法 カドミウム： JIS K0102 55.2 電気加熱原子吸光法 鉛： JIS K0102 54.2 電気加熱原子吸光法 六価クロム： JIS K0102 65.2.4 ICP発光分光分析法 砒素： JIS K0102 61.3 水素化物発生ICP発光分光分析法 全シアン： JIS K0102 38.2 吸光度法 ポリ塩化ビフェニル (PCB)： 昭和46年環告59付表3 ガスクロマトグラフ-ECD法 トリクロロエチレン： テトラクロロエチレン： ジクロロメタン： 四塩化炭素： 1,2-ジクロロエタン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法

備 考
「～未満」とはその数値が定量下限値であることを示します。
天候：曇り 気温：15℃ 水温：11℃

記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.002未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.004未満
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.1未満
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.001未満
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.001未満
チウラム	mg/L	0.0006未満
シマジン	mg/L	0.0005未満
チオベンカルブ	mg/L	0.002未満
ベンゼン	mg/L	0.001未満
セレン	mg/L	0.001未満
		以 下 余 白

計 量 方 法
1,1-ジクロロエチレン： シス-1,2-ジクロロエチレン： 1,1,1-トリクロロエタン： 1,1,2-トリクロロエタン： 1,3-ジクロロプロペン： JIS K0125 5.2 ヘットスペース・ガス・クロマトグラフ 質量分析法 チウラム： 昭和46年環告59付表4 高速液体クロマトグラフ法 シマジン： チオベンカルブ： 昭和46年環告59付表5 固相抽出-ガス・クロマトグラフ質量分析法 ベンゼン： JIS K0125 5.2 ヘットスペース・ガス・クロマトグラフ 質量分析法 セレン： JIS K0102 67.3 水素化合物発生ICP発光分光分析法

備 考

「～未満」とはその数値が定量下限値であることを示します。

濃度計量証明書

環濃第 水-1206124 号
平成24年06月28日 発行

日本製紙株式会社
北海道工場 白老事業所 殿

平成24年06月06日 (15:20) 付 採取 の試料についての計量結果を、下記の通り証明いたします。

北海道エア・ウォーター株式会社

〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目1番地

計量証明事業所 北海道知事登録 第0003号

〒003-0805 北海道札幌市白石区菊水5条2丁目3-17

TEL 011-823-0252

試料名

No. 4 観測井

環境計量士 (濃度関係) 多羽 田

登録番号 第 4842 号

記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果
アルキル水銀	mg/L	0.0005未満
総水銀	mg/L	0.0002未満
カドミウム	mg/L	0.001未満
鉛	mg/L	0.001未満
六価クロム	mg/L	0.005未満
砒素	mg/L	0.001未満
全シアン	mg/L	0.1未満
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	0.0005未満
トリクロロエチレン	mg/L	0.003未満
テトラクロロエチレン	mg/L	0.001未満
ジクロロメタン	mg/L	0.002未満
四塩化炭素	mg/L	0.0005未満
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.001未満

計 量 方 法
アルキル水銀： 昭和46年環告59付表2 ガスクロマトグラフ-ECD法 総水銀： 昭和46年環告59付表1 還元酸化原子吸光法 カドミウム： JIS K0102 55.2 電気加熱原子吸光法 鉛： JIS K0102 54.2 電気加熱原子吸光法 六価クロム： JIS K0102 65.2.4 ICP発光分光分析法 砒素： JIS K0102 61.3 水素化物発生ICP発光分光分析法 全シアン： JIS K0102 38.2 吸光度法 ポリ塩化ビフェニル (PCB)： 昭和46年環告59付表3 ガスクロマトグラフ-ECD法 トリクロロエチレン： テトラクロロエチレン： ジクロロメタン： 四塩化炭素： 1,2-ジクロロエタン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法

備 考

「～未満」とはその数値が定量下限値であることを示します。

天候：曇り 気温：14℃ 水温：9℃

記

計 量 項 目	計量 単位	計 量 結 果
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.002未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.004未満
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.1未満
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.001未満
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.001未満
チウラム	mg/L	0.0006未満
シマジン	mg/L	0.0005未満
チオベンカルブ	mg/L	0.002未満
ベンゼン	mg/L	0.001未満
セレン	mg/L	0.001未満
		以 下 余 白

計 量 方 法
1,1-ジクロロエチレン： シス-1,2-ジクロロエチレン： 1,1,1-トリクロロエタン： 1,1,2-トリクロロエタン： 1,3-ジクロロプロペン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法 チウラム： 昭和46年環告59付表4 高速液体クロマトグラフ法 シマジン： チオベンカルブ： 昭和46年環告59付表5 固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法 ベンゼン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法 セレン： JIS K0102 67.3 水素化合物発生ICP発光分光分析法

備 考

「～未満」とはその数値が定量下限値であることを示します。